

様式第2 (第6条関係)

<p style="font-size: 1.2em; margin: 0;">電気工事士免状交付申請書</p> <p style="text-align: right; margin: 0;">年      月      日</p> <p style="margin: 5px 0 0 0;">大分県知事 殿</p> <p style="margin: 0 0 0 40px;">申請者 住 所 _____</p> <p style="margin: 10px 0 0 40px;">(フリガナ)</p> <p style="margin: 0 0 0 40px;">氏 名 _____</p> <p style="margin: 0 0 0 40px;">生年月日 (昭・平) _____ 年      月      日生</p> <p style="margin: 0 0 0 40px;">電話番号 _____</p>	
<p>電気工事士法第4条第2項の規定により <span style="float: right; margin-right: 20px;">第一種</span> 電気工事士免状の交付を受けたい  <span style="float: right; margin-right: 20px;">第二種</span> ので、次のとおり申請します。</p>	
<p>◎電気工事士免状を受ける資格</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 第一種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する</li> <li>2 第二種電気工事士試験合格</li> <li>3 養成施設終了</li> <li>4 認定</li> </ol>
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 この申請書には、住所、氏名、及び生年月日を確認できる官公署の発行した書類のコピー（有効期限の記載がないものについては発行後6月以内）及び写真（この申請書提出前6月以内に撮影した縦4センチメートル、横3センチメートルのもので、裏面に氏名を記入すること）2枚を添付すること。
- 5 旧姓による交付を希望する場合、交付申請書の氏名を旧姓で記入すること。  
 （4の官公署の発行した書類には旧姓の併記したものが必要）